

新年のご挨拶



代表理事組合長
森田 龍幸

明けましておめでとうございます。

組合員の皆様ならびに地域の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は地震や豪雨、台風など多くの自然災害に見舞われる年となり、中でも、9月・10月には大型の台風が上陸し、各地の農林水産業に甚大な被害をもたらしました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、10月には消費税率が10%に引き上げられ、軽減税率制度も始まり、当JA管内直売所で済対応を開始しました。

都市農業を取り巻く状況においては、特定生産緑地制度の導入に向け、羽村市・福生市農業委員会、当JAが合同で同制度の説明会を開催し、多くの組合員の皆様にご参加いただきました。皆様の大切な農地を守り、次代に繋ぐ持続可能な都市農業の実践に寄与できたと考えております。

こうした農地・農業を身近に感じていただく取り組みとして、JA管内の各地域で親子農業体験を開催したところ、多くの親子のご参加があり、実際に土に触れ、収穫する喜びを感じていただいたと思っております。これからも農業体験の機会を通じ、農業の魅力を伝えていきます。

さて、7月には東京五輪・パラリンピック大会が開催されます。猛暑が心配されるころではありますが、世界中から多くの方々が東京を訪れ、東京という都市が注目される中、JAにしたまは、役職員一丸となって地域貢献活動に尽力をつくし、東京の魅力の発信に力を入れてまいります。

年頭にあたりまして、当JAの組合員の皆様、地域の皆様におかれましては、昨年と変わらずのご愛顧、ご指導ならびにご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご繁栄とご健勝を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。